

))) 宮城県塩釜市と東松島市の児童を招待 (((

震災を教訓に絆

深めよう

サッカー勉強会に参加



J1ヴィッセル神戸スクールコーチの指導を受ける東北と神戸の児童ら



発行所
神戸新聞社
神戸市中央区東川崎町
1-5-7
郵便番号 650-8571
神戸新聞NEXT
http://www.kobe-np.co.jp/
無断で複写・転載することを禁じます

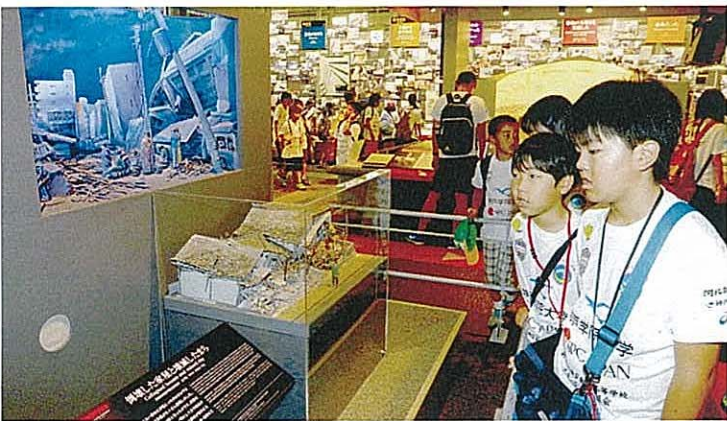
めぐる君
特報



もっといっしょに。
神戸新聞
地域パートナー宣言

購読のお申し込み
0120・16・8349

神戸の児童らと意義ある交流



人と防災未来センターを見学



神戸の児童らと震災を経験した地域同士ならではの交流

防災や減災を学びました

ヴィッセル神戸
コーチが指導
宮城県塩釜市と東松島市の小学生ら約40人が29日、神戸市西区、いぶきの森球技場で行われたサッカー勉強会に参加し、J1ヴィッセル神戸スクールコーチの指導を受けた。子どもたちは、汗を流しながら懸命にボールを追いかけ、ミニゲームでシュートを決めては歓声を上げていた。同日、ノエビアスタジアム(同市兵庫区)でヴィッセル神戸―サンフレッチェ広島戦を観戦。選手と交流する。

大きな震災を経験した地域同士の絆を深めようと、NPO法人「日本福祉美容協会」(同市北区)が中心となり、

ミニゲームで快汗



ミニゲームで汗を飛ばし、懸命にプレーする東北からやって来た児童ら

2012年から東北の児童を兵庫県に招待しているもので、今年で4度目。神戸市内の児童やボランティアと一緒に、防災や減災を学んだ。ヴィッセル神戸は、2年前から活動に協力している。子どもたちは26日に仙台を出発し、27日は、神戸市危機管理センター(同市中央区)や淡路島の北淡震災記念公園を見学。28日には同区内で、人と防災未来センターを訪れ、神戸どうぶつ王国では動物と触れ合った。